

フローレ21 ホットニュース

社長 小池潔のあれこれコラム

「地震・雷・火事・大風(おおやじ)」

今朝は東の空から優しい太陽が上がり、爽やかな秋の風が心地よい。この数週間感じたことがない自然の優しさを感じさせてくれる朝である。

自然と言うものは私たちに大きな恵みを与えてくれる反面、想像もつかぬ試練を与える。

北海道地震では時を追うごとに亡くなる人の数が増してくる。何よりも人命第一で救出を早めてほしい。

まだ半数の人たちの停電が続いている。国は一刻も早く「激甚災害」を指定し対策を早めて電気、水、ガスのインフラの普及が急務です。

台風21号の被害もまだその全貌が明らかになっていませんが11人の死亡が確認されています。ご冥福をお祈りいたします。

関西空港が高潮などの被害で閉鎖に追い込まれました。1日7万人を超す利用者と荷物の取扱量は成田に続く年間80万トンを超すもので大きな影響が出てきます。

関空もこれから開発される「夢州」なども同じ地盤で緩く、地盤沈下が想定以上と言われています。地震と違い台風はその強さや進路が予想出来ます。

関西空港は取り残された利用客3000人と職員2000人が孤立することを早く手を打っていけば逃れられたと考えられます。

何より「人の安全」を優先する姿勢を持って欲しいものです。

7月に起こった西日本豪雨災害もいまだ復興の過程です。多くの支援やボランティアが日本全土から集まっていますがまだまだです。

私がかかわっている「さくら並木ネットワーク」では地域の人やボランティアの人に使っていただくために「さくら並木ティシャツ」を呉市でボランティアのお世話をしている団体へ350着お送りして喜んでいただきました。

愛媛、岡山、広島と被害範囲広くまだまだ多くの人の支援が必要です。



昔から「地震雷火事親父」と恐ろしい、怖い順番に並べて教わりました。この最後の親父は途中で変わったのではないかと言う話があります。この言葉は五七調で人が聞きやすい言い回しですが、もとは親父でなく大風(おおやじ)大山風(おおやまじ)と言われていたそうです。

この大風は台風のことです。「地震雷火事台風」特に親父の権威が落ちてきた昨今ではこの並びがよりいいように思います。

日本は世界の中でも突出して自然災害が多い国です。更に環境破壊進みCO₂の削減が今のままでは、大きな災害が度々起こる可能性が指摘されています。

国の力、政治の知恵で防げる災害も今回の教訓で多くあることが分かりました。

今年度の防衛予算が5兆円を大きく超えたと報じられた。

勿論この中には災害で奮闘する自衛隊員の給与も含んでいますが、その予算の多くは人を殺すための装備や武器や弾薬です。国民の安全は、国の外交力で平和を築き、災害からの安全安心に十分な予算と対策を講じてほしいものです。

OFLの部屋

今週の大田店は、夏から秋にかけて品質の良いトルコキキョウを紹介したいと思います。現在出荷されている産地は主に高冷地と言って、夏でも涼しい所で栽培されている産地が多いです。なかでも北海道で栽培されているトルコキキョウはボリュームも良く花も大きくなります。

北海道のなかでも色々な産地がありますが、ここ数年特に品質が向上している

『JA るもい』のトルコキキョウを紹介します。

まず、JA るもいが決めている規格を説明します。

トルコは色々な仕立て方があります。

るもいは、3パターンの仕立て方を決めており

- ・ ノーマルスタイル・・・全ての花に蕾が付いた状態
- ・ セミスタイル・・・・・・数輪の花に蕾が付いた状態
- ・ リジースタイル・・・・・・蕾が全く無い状態

という違いがあります。

このなかで、一番手のかかるのはリジースタイルで、
成長段階で蕾を取り花を大きく作るようにします。

さらにそのなかでも区別があります。

EX（エクセレント）＝4 輪

SE（セレクト）＝3 輪

ST（スタンダード）＝2 輪

これだけちゃんと分けて規格を決めているだけでも、こだわりを感じますし安心して買えますね。EXは一日数ケースしか出荷されないくらいなかなか出来ないのもとても高級商品です。

長くなりましたが、いくつか品種を紹介したいと思います。



まずは、このフリンジが強い
淡いピンクの品種は
NF ホノピンクです。

次は、青に近い淡い紫の
NF ラベンダー





このアプリコット色は
NF マンゴーです。

セレブリッチホワイト



このベージュ色でなかなかほかにはない
色のウェーブクラシカという品種。

このライムグリーンは
アンバーダブルホップ





この紫と白の複色はセレブターンブルー
あまり紫が見えませんが(^_^);

この下の画像は今週 JA るもいフェアをした
ときのトルコキキョウを使ったアレンジの画
像です。



こんな素敵なアレンジで使ってもらえると
産地さんも喜んでくれるでしょう。

地震が原因で、今後、北海道からの出荷は不安定になるかもしれませんが、産地の方
は引き続き頑張って作ってくれると思います。

これからも、出荷のある限り売っていきたいです。ガンバレ北海道！

大田店 佐藤

世田谷店おすすめ

今回は神奈川県秦野市でバラとアジサイを主に生産している

鈴野園芸さんをご紹介します。



東名高速の秦野中井ICから車で5分、小田急線新宿駅から約1時間ちょっとの所に農場があり、神奈川ですが非常にのどかな場所で蛙の大合唱が聞けそうな所でした。この夏はバラ・アジサイ以外ではヒマワリ・ローズヒップを少し出荷されていたそうです。

バラは現在10品種程生産されており

- ・カルピデューム ・スペード ・オールフォーラブ ・アルマンド
- ・ブルーミルフィーユ ・スプラッシュアイ ・カーマインクラシック
- ・シャインオン ・カラルナ ・ジュリア です。

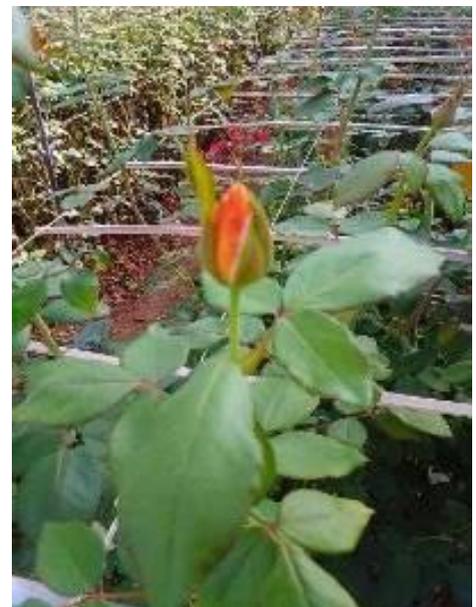
栽培は品種によってロックウールと土耕の2種類で分けているそうです。

ハウスの面積はロックウールが500坪、土耕が280坪、アジサイが250坪程あります。

現在も出荷されているのですが10月中旬以降から40—50cmを中心に出荷量が増えてくるそうです。



その中でも
ジュリアはもう20年近く
作り続けております。



・カルピデューム

・シャインオン



・カラルナ



アジサイの出荷は4月下旬から9月
末位までを予定しており、
6～7月が一番玉が大きいそう
です。

右側の写真は切り終わった後で、

必ず1本枝を残すそうです。

そうすることで、株が季節を感じてくれるとの事
でした。

ちなみに株は10年間そのままです。





最後に8月のアジサイのハウスの中は快適でした。

世田谷店 大津

仕入れの素☆葛西店

秋の気配を感じる事が出来るようになってきたこの頃。

個人的にとっても好きなセダムのカラーバリエーションが増えています。

緑の品種はよく市場で見かける事が多いと思いますが、切り花として流通しているセダムと呼ばれている品種の多くは今の季節が旬になります。



「グリーン」
王道の緑！



「ピンク」
少し濃いめですが薄い物もあります。



「ホワイト」

ブライダルでも見えそうな綺麗な白。蕾と咲いている所で違う雰囲気です。咲いた花は小さな星型でとてもかわいいですね。



「マトロナ」

少クラシカルな雰囲気の花色です。茎は写真の様に赤い色をしています。

蕾と咲いている状態で違う表情を見せてくれるセダム。

他にも斑が入るもの、全体が赤茶のもの、これから増える赤い花の物等々。

